

羽津青少協だより

第45号

羽津地区青少年育成協議会
平成27年3月1日発行

主 行 事

●野外キャンプ ●羽津地区球技大会 ●電車旅行 ●研修事業

平成26年度を振り返って…



青少年育成協議会 会長
瀬川 岳彦

春の総会。総会の緊張感は何度経験しても慣れません。

研修行事。わたしたちを取り巻く環境の変化も踏まえ、今年度は外国の方との共生をテーマとした研修を取り入れました。

野外活動。三年振りの野外キャンプ。今回は防災研修もテーマに入れた活動を行いました。約一ヶ月半という短い準備時間でしたが、皆さんのおかげで素晴らしい活動となりました。

ドッジボール大会。今年度は日程にも恵まれました。一回にわたって実施した審判講習会。熱中症防止も踏まえ、時間配分に工夫を加えるなど運営体系の見直しを行いました。ふれあい旅行。安全な旅行はもちろんの事、皆さんの心に残る旅行となるよう、前日まで引率マニユアルや車内アトラクションの検討を行いました。

総会時に「伝統や実績を大切にしながら新しい要素も取り入れます」とご挨拶致しました。行事において新しいテーマの導入やマニユアルの見直しなど、環境の変化を意識した運営を心がけました。このようない取り組みができ、そして、無事に一年を終えられるのも、育成者の皆様、地域の皆様方のお力添えのお蔭であり、諸先輩方が築き、守ってこられた伝統のお蔭だと痛感しています。

これからも伝統や実績を大切にしながら、社会環境も反映した活動を行って参りますので、引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます。一年間ありがとうございました。

野外キャンプ

キャンプに行ったら

羽津北小六年 広森 玲奈

六月二十八日と六月二十九日にキャンプに行きました。

四日市市少年自然の家に行く前に三重県環境学習センターに行ってレクリエーションをしました。レクリエーションではお買い物ゲームやクイズをしました。お買い物ゲームでは、カレーの材料をスーパーに買いに行つて千五百ポンを払つておつりをもらい、残金がいくらかを競つたりして楽しかったです。

クイズは同じ班になった子と協力をして六分の四当つていてうれしかったです。

キャンプに行つて悪かったことは、



入浴の時間を少し増やしてドライヤーを使うようにしてほしいです。後、自由時間を午後九時からではなく午後四時からの方がいいと思います。自由時間を長くして、同じ班の子とのきずなを深められたらいいと思います。

野外キャンプを終えて

八田三 山本 智恵

六月梅雨時：天候が危がまれましたが、雨の心配はよそに、3年



ぶりに野外キャンプを実施することができました。大人は見守り、まずは子ども達でやってみようという子ども達主体のキャンプ。さすが、志願して参加した子ども達。とても元気で好奇心旺盛。中でも、タフさと力強さを感じたのはドッジボールに似たレクリエーションで何試合も何試合も力衰えることなく走り回る姿、勝つ為に作戦を練り、力を合わせる姿がとても印象的でした。慣れない夕食作りも、各自がやりたい担当を申し出て、責任を持って取り組んでくれました。終始通して全力投球の子ども達。全く疲れ知らずで、とても頼もしく思えました。また、一回り成長してくれたことと思います。

球技大会



ドッジボール大会を終えて

羽津北小6年 奥 かりん

私は小学校最後のドッジボール大会を頑張ることが出来ました。

結果は混合四位で二位決定戦で負けた時はすごく悔しかったけど、自分達の力を発揮できたので悔いはなかつたです。

監督や子ども会のお父さん、お母さんが暑い中練習に参加してくれたおかげで、上位をとれたのだと思いました。六年生最後のドッジボール大会はいい思い出になりました。

今の五年生や四年生はまだ、出る機会があるので、みんなも六年生になった時にドッジボール大会が一つの思い出になるように、ぜひ頑張ってください。



ドッジボール大会を終えて

大宮第一二 大橋 尚美

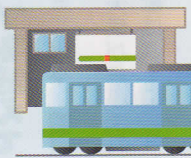


七月二十七日、四日市ドームでドッジボール大会が開催されました。練習は大会の週間前から始まり、毎日暑い日が続きましたが、指導者・保護者・子ども達と目標に向かって一緒に頑張ってきました。

大会当日、試合が始まるまで緊張した面持ちでキャッチボールをしていました。試合が始まると緊張感もだんだんと取れ練習してきた成果を発揮していました。子ども達は真剣に戦い、とても熱かったです。

つれし涙や悔し涙を流す子ども達を見て、「この日のためにみんなが練習してきたんだ」と改めて思いました。この大会が子ども達にとって良い経験になったと思いますし、夏休みの良い思い出になったのではないのでしょうか。

電車旅行



電車旅行の思い出

羽津北小6年 久保田 耀紘



11月15日(土曜日)天気は晴れ、羽津地区から乗ってみたいと思ったあおぞら号でUSJへ行きました。USJに着いて、役員さんの話を聞いてから中へ入りました。

ぼくたちは、最初にスパイダーマンのアトラクションに乗りたかったので、猛ダッシュで行き、何とか着いてさあ、乗るぞ!と思ったら、160分待ちだったのでそんなに待つのはもったいないと思い、次のアトラクション、ジュラシックパークへ行きました。「これもきつと人気がだから、めちゃくちゃ待っているんじゃないの?」と思ったら50分待ちだったので、これならと思い、並びました。ポートに乗ると、とても水しぶきがかかり、最後は50度の急な下り坂があり、腰が抜けそうなくらい怖かったです。

お腹がすいてきたのでお昼はターキーレッグを食べました。肉汁がジュワッと出て、とてもおいしかったです。



研修部活動報告

研修部長 杉野 弘之

2014年度研修部の活動として、6月8日に四日市市子ども連絡会様からご協力を頂きながらKYT(危険予知トレーニング)の実施、同日、四日市北消防署様、羽津分団様からご協力を頂き、普通救命救急講習を実施いたしました。

様々な青少年協会の活動の基本となる安全について本部役員はじめ、育成会の皆様にご参加頂き、確実且つ安全に運営するための教育を受けこの1年無事に活動できたと思います。

また、2月8日には、人權講習会(国や文化が違っても、共に幸せに暮らせるまち)を実施し羽津地区ならではの生活環境に対し、改善のヒントを教えてくださいました。来年も様々な行事(講習)に取り組みしていきたいと思っております。



電車旅行を終えて

別名五・六 内田 笑

初めての電車旅行だったので不安でしたが電車旅行担当の方と去年参加された経験のある方も参加されていたので不安なく行くことが出来ました。

霞ヶ浦駅で電車に乗り、座席に移動する時にスムーズに座る事が出来なかった点はその点は反省です。その後、子ども達は楽しそうにお菓子を食べて「早く着かないかなあー」と楽しみにして現地に着くと、すぐはしゃいで嬉しそうでした。

解散後は、トラブルや事故など何事もなくて良かったです。集合時間ではちよつと遅れてくる子もいましたが全員が無事に集合し帰ってきたので本当良かったと思います。



編集後記

今年度もいろいろな行事を企画し運営してきました。各行事とも無事に終える事ができ子ども達との楽しい思い出が沢山あります。

発行に際し、育成会長様をはじめ、ご協力を賜りました皆様に深く感謝しています。有難う御座いました。今後ともご理解、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

広報部 堀川 圭子